

大 声

町政を問う！

民生部門関連質問



(福垣内議員)

Q 医療費削減のためにも予防事業の継続的实施を。

A 各種事業を積極的に展開し、介護予防と病気予防に取り組んでいく。(平町民生部長)

Q 来年度、熊野町の「介護・病気予防」対策への取組みと予算化可能な項目について具体的な説明を求める。

A 「介護予防」への取組みは法改正により、新たに「地域支援事業」としての実施が市町村に義務付けられ、介護の総合相談・支援を行う「地域包括支援センター」の設置運営を行うこととなった。

当町の具体的な事業としては、現在実施している「生きがい対応型デイサービス」をはじめ、新たに運動器の機能向上のための通所事業を実施、さらに栄養改善を目的とした「配食サービス」や、ヘルパーと一緒に掃除や洗濯などを行う「訪問生活訓練」などの事業実施を計画している。

病気予防への取組みについては、「健康支援プログラム」を本格的に実施し、科学的根拠に基づいた生活習慣病の一次期予防を推進していく。



(井上議員)

Q くまのみらい21子育て館の進捗状況はどうなっているのか。

A 平成19年度開所に向け、準備中である。(内田福祉課長)

Q 南郷営住宅跡地に建設が計画されているみらい21子育て館の現在までの進捗状況はどうか。

A くまのみらい21事業の多機能保育所建設事業については、平成17・18年度の2カ年で保育所建設の予定である。

多機能保育所は、一時保育や病後児保育とつながり、今までは熊野町に無かった特別保育事業を運営できる施設として平成19年4月開所を目標としている。

今後のスケジュールは平成18年1月中旬から10月まで外部工事を行い、12月頃まで内部整備、その後、平成19年3月までを保育所運営法人の調整機関としている。なお、運営委託法人については平成17年度中に候補者の選定を行い、全員協議会等において議会へ報告する予定である。

